

## ■行事予定

開催月日	名 称	開 催 地	主催又は問い合わせ先	掲載巻・号
2012年 12/3	第2回 文部科学省「量子ビーム基盤技術開発プログラム」シンポジウム	東京 秋葉原 UDX ギャラリー NEXT 4階 (NEXT-1, NEXT-3)	文部科学省, 高エネルギー加速器研究機構 E-mail: quantumbeam@ml.post.kek.jp	25・5
12/7-8	兵庫県立大学 Cat-on-cat 新規表面反応研究センターシンポジウム2012 「触媒反応と表面科学的反応解析の接点を探る」	兵庫県立先端科学技術支援センター	兵庫県立大学 Cat-on-cat 新規表面反応研究センター E-mail: haruyama@lasti.u-hyogo.ac.jp	25・6
12/27	第45回化合物新磁性材料研究会 「磁気測定の新展開」	東京大学本郷キャンパス	(公社)日本磁気学会化合物新磁性材料専門研究会 E-mail: wadati@ap.t.u-tokyo.ac.jp	25・6
2013年 1/21	第22回放射線利用総合シンポジウム	大阪大学中之島センター	社団法人大阪ニュークリアサイエンス協会 公立大学法人大阪府立大学地域連携研究機構	25・6

本欄では、研究会、シンポジウム、国際会議等のおしらせを募集しております。掲載ご希望の方は事務局までご連絡下さい。一記事の長さは1/2ページ以下を目安とし、様式は事務局で変更させて頂く場合がございます。

### ■兵庫県立大学 Cat-on-cat 新規表面反応研究センターシンポジウム2012 「触媒反応と表面科学的反応解析の接点を探る」

兵庫県立大学大学院物質科学研究科では、3つの中核的研究領域において研究センターを設立し、研究科の更なる発展を図ろうとしています。そのひとつである「Cat-on-cat 新規表面反応研究センター」では、表面および表面近傍で起こる触媒作用に関わる物理的・化学的現象を総合的にとらえ、新たな表面反応の科学を開拓しています。さらに、表面科学現象の研究手法を一般的な化学反応の解析に応用し、特に表面反応の特異な性質が触媒反応全体におよぼす影響を明らかにすることに注力しています。これらの知見は直接触媒科学として活かされるほか、新しい素材や材料開発から大型建造物の劣化検討まで、ほとんどすべての製造業に対して波及効果が期待できます。2011年度には、触媒学会ファインケミカルズ合成触媒研究会主催の「ファインケミカルズ合成触媒国際会議 C&FC2011」が奈良で開催されたのに合わせ、そのポストシンポジウムを昨年12月に姫路で開催しました。本年度は、新規な表面科学現象の解析に焦点を当て、触媒反応と表面科学的反応解析の接点を探るシンポジウムを開催いたします。Cat-on-cat は触媒上の触媒 (catalyst on catalyst) を表しており、新しい触媒を象徴しています。本シンポジウムは、そのような新しい触媒科学と表面科学との関わりを議論するための統合的なプラットフォームであることを特徴としています。この機会に企業の皆様と学内外の研究者に広くご参集いただき、異分野融合によ

って新しい表面反応研究を推進する契機となることを祈念しております。

主 催：兵庫県立大学 Cat-on-cat 新規表面反応研究センター

日 時：2012年12月7日(金) 10:00-17:00～  
8日(土) 9:00-15:20

場 所：兵庫県立先端科学技術支援センター

〒678-1205 兵庫県赤穂郡上郡町光都3丁目1-1

参加費：一般5000円、学生2000円

### ■第45回化合物新磁性材料研究会「磁気測定の新展開」

磁気イメージングを始めとする磁気計測技術は、磁性研究において必要不可欠なツールであり、長年様々な技術が積み重ねられてきた。本研究会では、光と磁気の相互作用を通じた磁気検出技術を中心に議論を深めることを目的とする。特に空間分解能の極限や、高速反転の極限、あるいは微弱信号検出の極限など、各方面で技術開発に携わる若手研究者から、現場の最新情報を講演する機会を設け、相互の意見交換から更なる技術開発に繋げることを目的とした。

主 催：(公社)日本磁気学会化合物新磁性材料専門研究会

日 時：2012年12月27日

場 所：東京大学本郷キャンパス

[〒113-8654 文京区本郷7-3-1]

工学部6号館3Fセミナー室A

定 員：なし

参加費：無料（当日受付）

問合せ先：

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-11-16

武田先端知ビル202号室

東京大学大学院工学系研究科附属

量子相エレクトロニクス研究センター

和達大樹

Tel : 03-5841-0874 FAX : 03-5841-0875

e-mail : wadati@ap.t.u-tokyo.ac.jp

## ■第22回放射線利用総合シンポジウム

主催：社団法人大阪ニュークリアサイエンス協会，  
公立大学法人大阪府立大学地域連携研究機構

日時：2013年1月21日（月） 9：40-17：00

場所：大阪大学中之島センター

（大阪市北区中之島 4-3-53 TEL06-6444-2100）

参加費：一般企業 5,000円

協会会員，後援・協賛団体 3,000円

大学・公設機関 1,000円 学生・一般市民 無料

交流会費：3,000円

詳細：<http://homepage2.nifty.com/onsa/sympo022.htm>

### ● 会誌オンライン利用方法に関するご案内 ●

編集委員長 玉作 賢治

渉外幹事 松原英一郎

オンライン会誌にアクセスするには、放射光学会のトップページにある会員専用ボタンをクリックし、会員専用ページにアクセスする必要があります。

会員専用ページにアクセスするためのユーザー ID とパスワードは

User ID : jsr256

Password : kxcrb65i

です。このユーザー ID とパスワードは、次号が発行された後に失効します。

会員専用ページにある、学会誌「放射光」のオンライン閲覧をクリックして頂ければ、オンライン会誌を従来通りご覧頂くことができます。

会員以外の方へのパスワード漏洩は禁止いたします。また、記事の著作権は日本放射光学会にありますので、転載等のご希望に関しては、必ず事務局までご連絡下さい。良識あるご利用で、会員の皆様のお役に立てれば幸いです。

ホームページに関して問題等ございましたら、松原（[matsubara.eiichiro.6z@kyoto-u.ac.jp](mailto:matsubara.eiichiro.6z@kyoto-u.ac.jp)）までご連絡下さい。オンライン会誌に関するご連絡は、玉作（[tamasaku@spring8.or.jp](mailto:tamasaku@spring8.or.jp)）までお願いします。